

地域と地球の未来を見つめて、 森を育む製鉄所。

製鉄所ができたときから、その土地本来の植生を調べ、樹木を選び、地元の方々と社員が一本一本ていねいに苗木を植えてきた。

1971年からはじまった「ふるさと郷土の森づくり」。

木々は各地の景観と環境に溶けこむ本物の森となり、いまでは全国あわせて840ヘクタール(東京ドーム約180個分)もの広大な森に。CO₂の吸収源、生物多様性の保全にも役立っています。

日本製鉄はこれからも、鉄をつくり、森を育む製鉄所として歩んでいきます。



Make Our Earth Green

0 NIPPON STEEL
Green Transformation
Initiative
NET ZERO

 **NIPPON STEEL**